

-(으)ㄴ데 있어

～するにあたって、～において

日本語の「において」と同じです。行為の場面や側面を示す硬い書き言葉です。

■ つけ方

状況	形	例
動詞	-(으)ㄴ데 있어	판단하다 → 판단함에 있어
名詞	에 있어	교육에 있어
丁寧な形	-에 있어서	より明示的
近い形	-(으)ㄴ 때	より日常的
よく使う語	판단・결정・선택	行為の場面
分かち書き	있어 は動詞	판단함에 있어

■ 使い方と注意

行為の場面を示します。사람을 판단함에 있어 신중해야 한다（人を判断するにあたって慎重でなければならない）。

日本語の「において」と同じです。論文や公式文書で「～するにあたって」という前置きに使われます。漢字語ではありませんが、対応がわかりやすい項目です。

名詞には 에 있어 だけをつけます。교육에 있어 중요한 것（教育において重要なこと）。

-에 있어서 の形もよく使われます。意味は同じで、서 が入るとやや明示的になります。

■ 例文

- 1 사안을 판단함에 있어 신중을 기해야 합니다.
事案を判断するにあたって、慎重を期すべきです。
- 2 교육에 있어 가장 중요한 것은 꾸준함이다.
教育において最も重要なのは、地道さです。
- 3 협상에 있어서 신뢰만큼 중요한 것은 없다.
交渉において、信頼ほど重要なものはありません。
- 4 정책을 시행함에 있어 현장의 의견을 반영했다.
政策を施行するにあたって、現場の意見を反映しました。
- 5 부품을 직접 만들에 있어 품질 관리가 관건이다.
部品を自分で作るにあたって、品質管理が鍵です。
- 6 기준을 마련함에 있어 형평성을 최우선으로 고려했다.
基準を設けるにあたって、公平性を最優先に考慮しました。

■ 紛らわしいもの

- (으)ㄴ 때
「するとき」で日常的です。ㄴ데 있어 は硬い書き言葉です。
판단할 때（日常） / 판단함에 있어（文書）
- (으)ㄴ데 따라
「に伴って」で変化を示します。에 있어 は場面の提示です。
증가함에 따라（変化） / 판단함에 있어（場面）
- (으)ㄴ데 비추어
「に照らして」で判断の基準です。에 있어 は場面です。
경험에 비추어（基準）

■ まちがえやすい点

- ✕ 가에 있어
○ 가는 것에 있어
動詞には -(으)ㄴ데 を挟みます。
- ✕ 판단함에 있어
○ 판단함에 있어
分かち書きします。
- ✕ 친구야, 판단함에 있어 조심해.
○ 친구야, 판단할 때 조심해.
日常会話では ㄴ 때 が自然です。